

訂正のお願い

2013. 4 株式会社自研センター

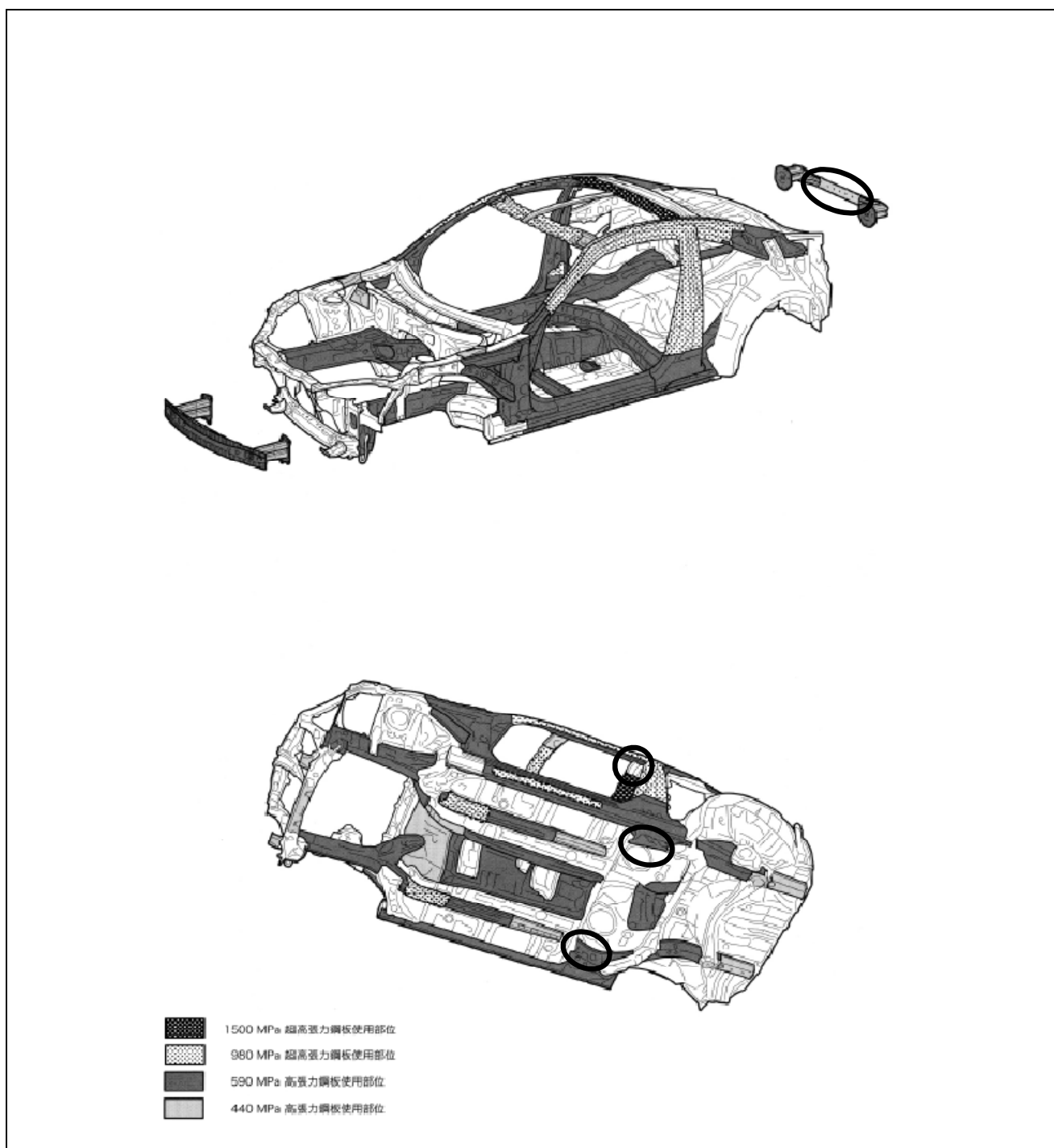
*No.J-643 トヨタ 86 2012年7月（ZN6系）を下記の通り訂正いたします。

P. 163高張力鋼板・防錆鋼板使用部位、P. 170、P. 173ボデー寸法図、P. 187ボデーシーリング、P. 191アンダーコーティングにて以下の誤りが有ったため訂正いたします。

ボデーシーリング、防錆剤塗布箇所の追加が有ったため、P. 187-2ボデーシーリング、P. 193-2防錆剤塗布箇所を追加いたします。なお、差し替えページおよび追加ページは本訂正案内の末尾にあります。

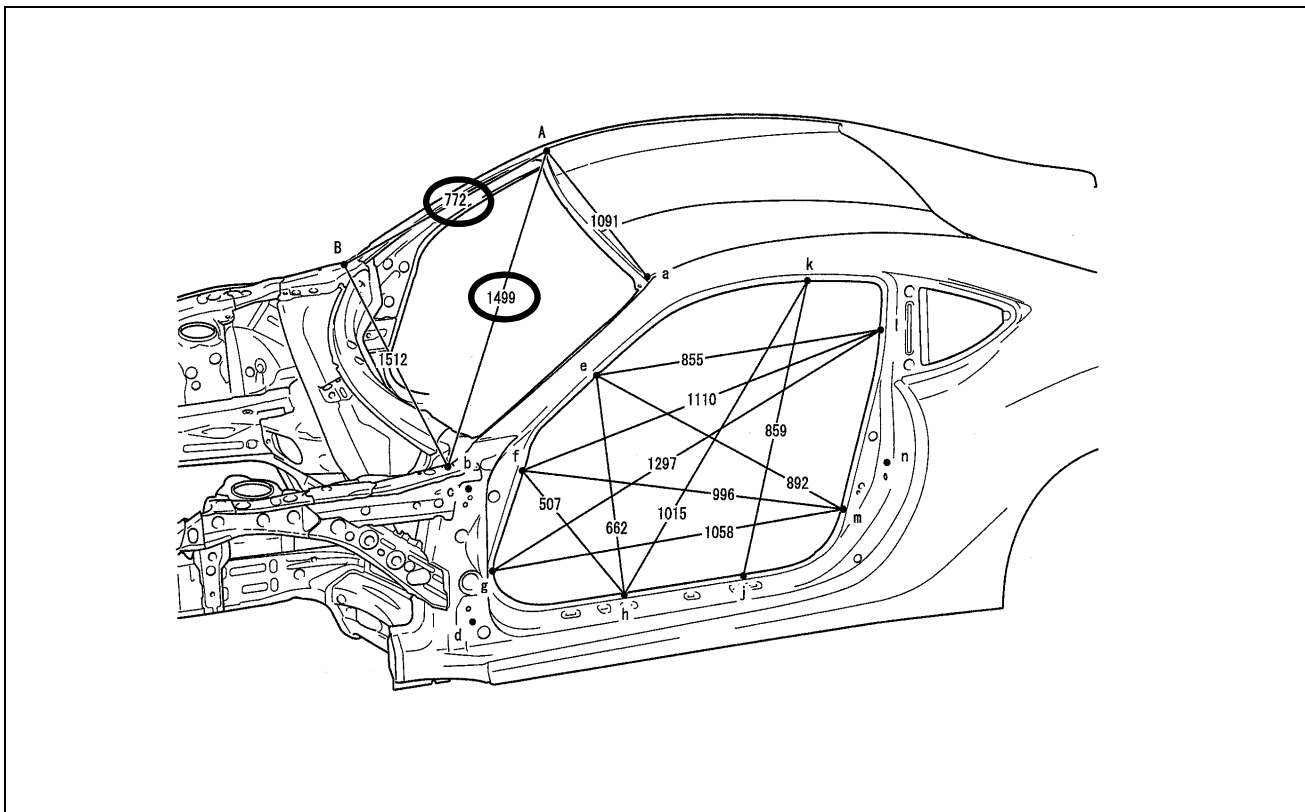
P. 163 高張力鋼板・防錆鋼板使用部位 高張力鋼板使用部位に誤りが有ったため、差し替え願います。

○:訂正箇所



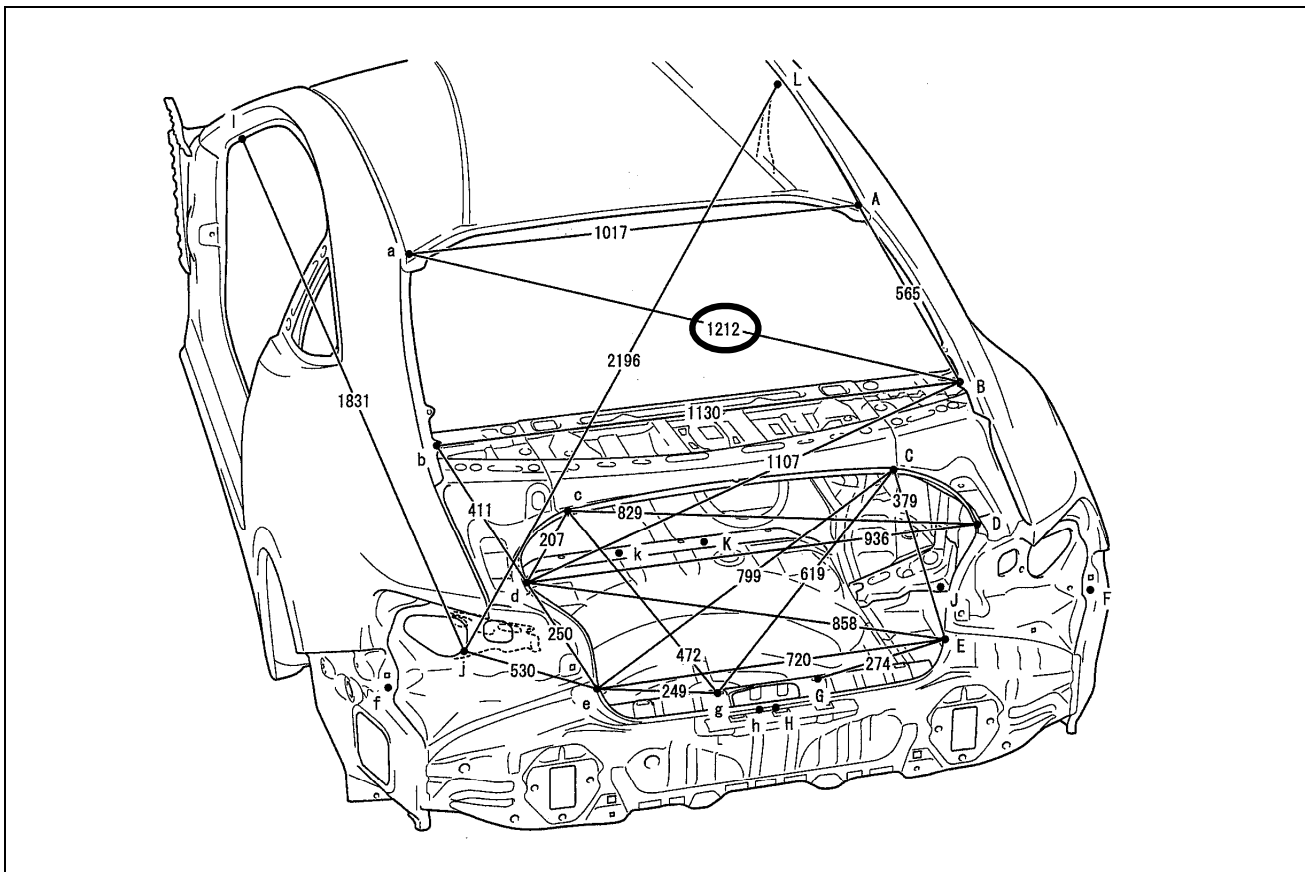
P.170 ボデー寸法図 ■フロントドア (直線寸法) ①に誤りが有ったため、差し替え願います。

○:訂正箇所



P.173 ボデー寸法図 ■ラゲージコンパートメントドア (直線寸法) に誤りが有ったため、差し替え願います。

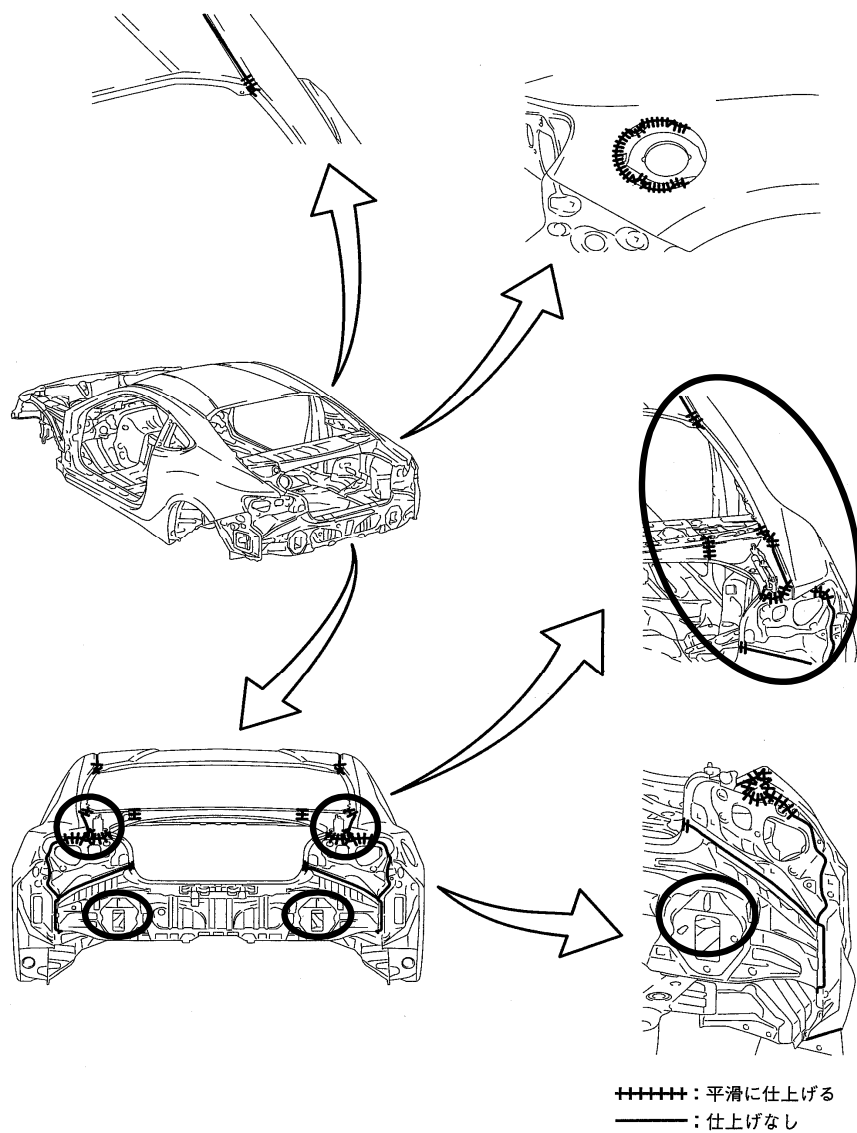
○:訂正箇所



*No.J-643 トヨタ 86 2012年7月 (ZN6系)

P.187 ボデーシーリング ボデーシーリング箇所に誤りが有ったため、差し替え願います。

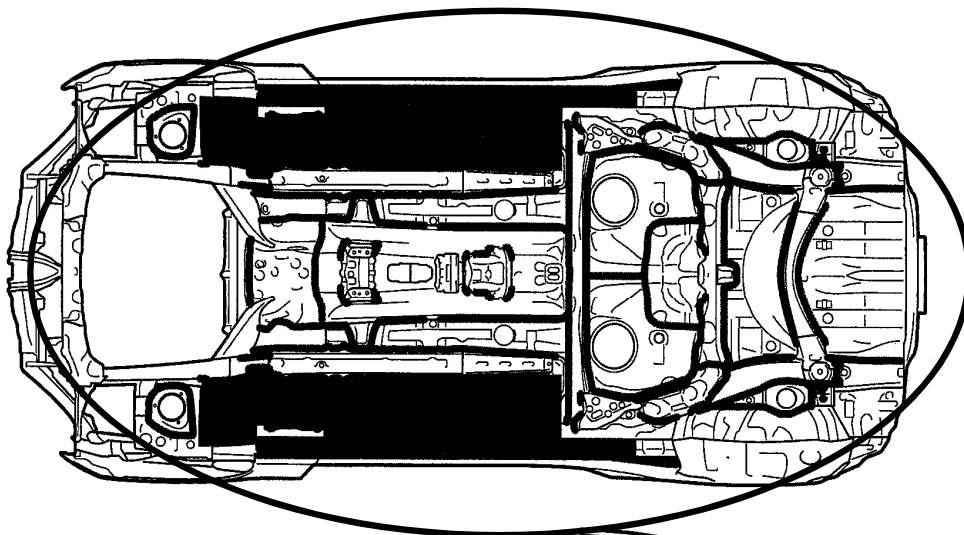
○:訂正箇所



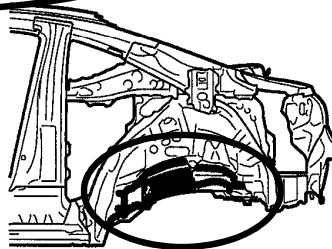
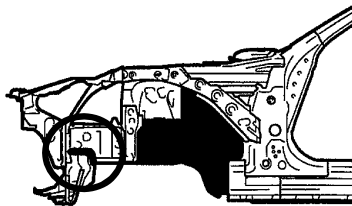
*No.J-643 トヨタ 86 2012年7月 (ZN6系)

P.191 アンダコーティング アンダコーティング箇所には誤りが有ったため、差し替え願います。

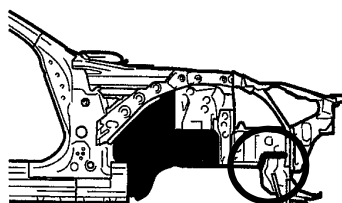
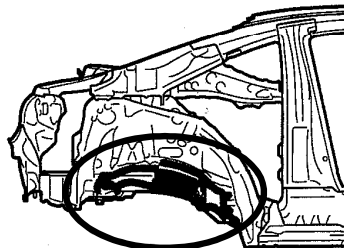
○:訂正箇所



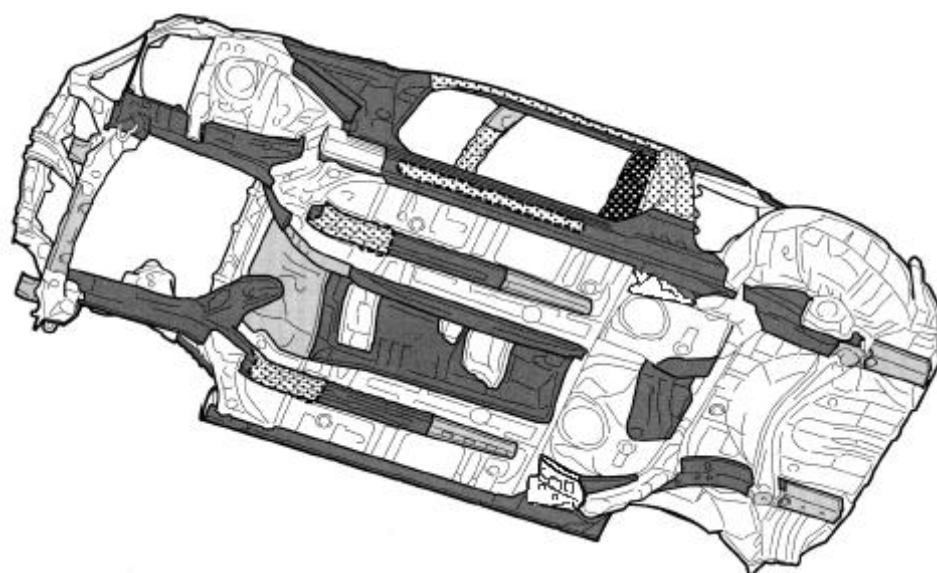
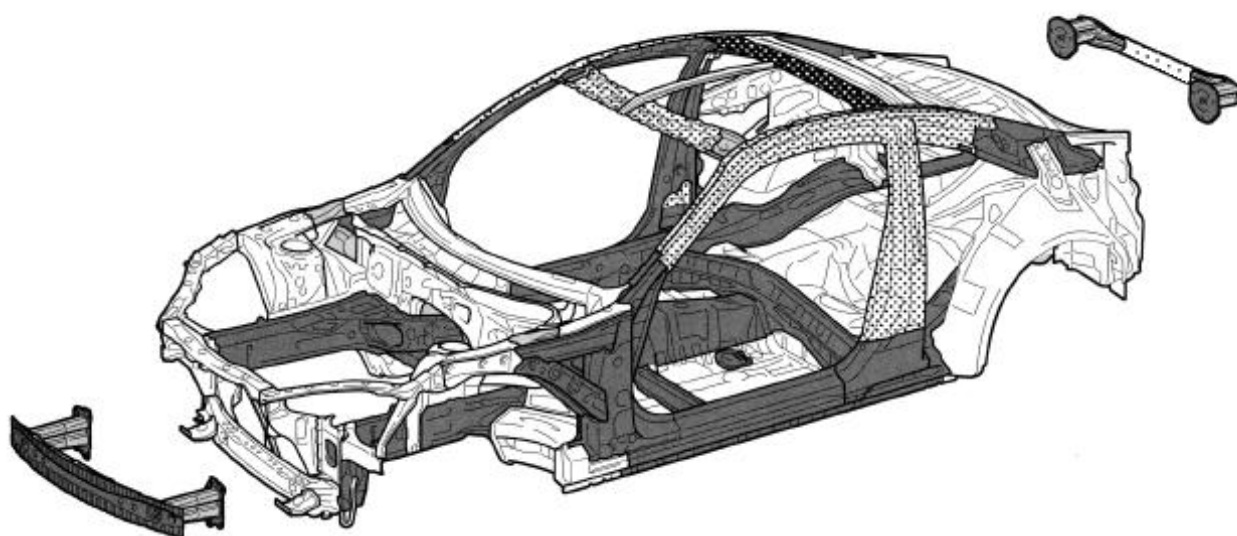
LH:



RH:



高張力鋼板・防錆鋼板使用部位



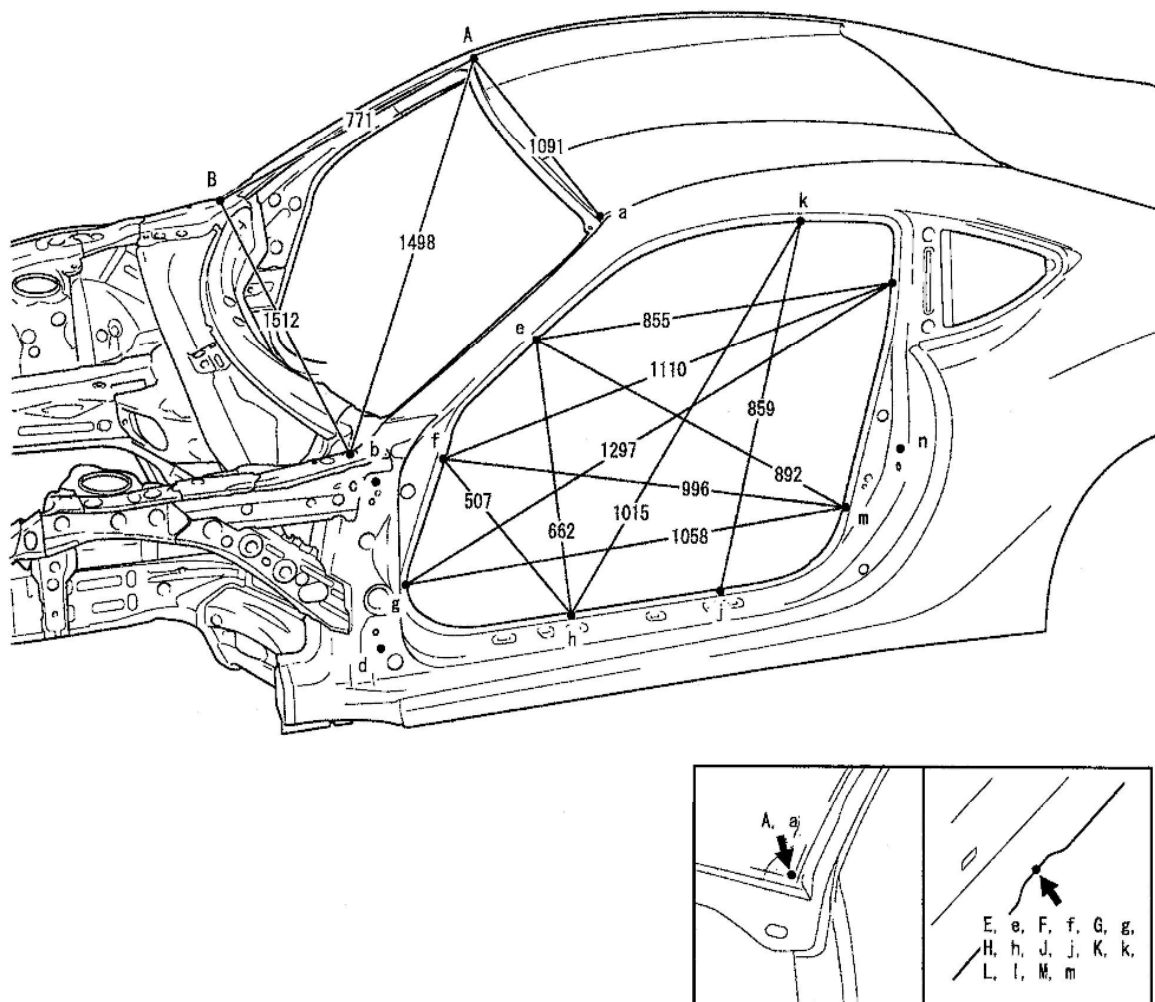
-  1500 MPa 超高張力鋼板使用部位
-  980 MPa 超高張力鋼板使用部位
-  590 MPa 高張力鋼板使用部位
-  440 MPa 高張力鋼板使用部位

ボデー寸法図

本書は'12年2月現在のトヨタ自動車株式会社発行資料をもとに参考情報として作成しております。なお、'12年7月以降の自動車メーカーの改訂や変更に伴う改訂は行っていないので、ご使用に当たっては最新の情報をご確認ください。

■フロントドア（直線寸法）①

単位 [mm]



上記以外のポイント間寸法

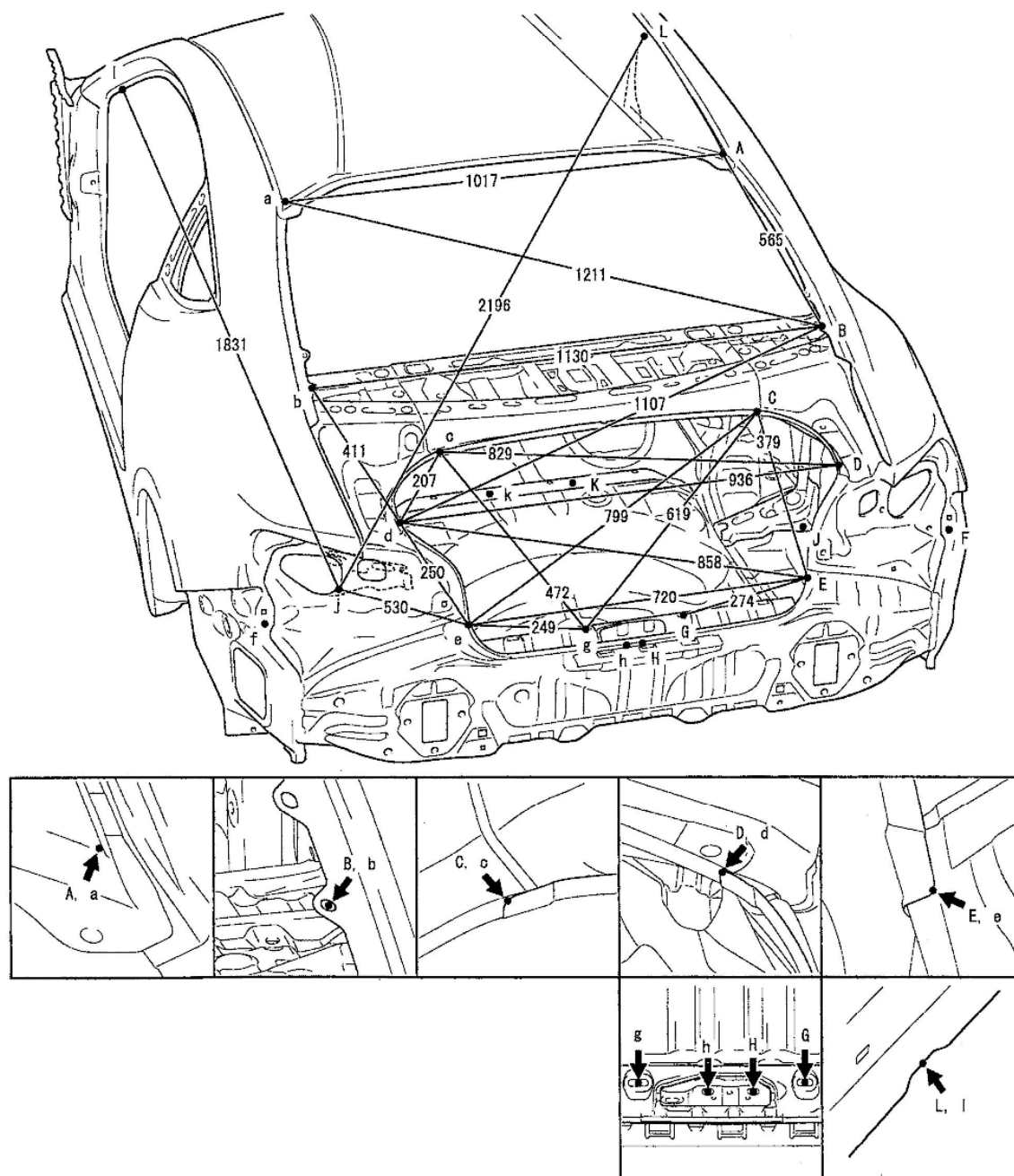
E - e	F - f	G - g	H - h	J - j	K - k	L - l	M - m
1389	1440	1445	1465	1465	1220	1364	1441
N - n	C - N, c - n	D - N, d - n	E - J, e - j	E - g, e - G	E - h, e - H	E - j, e - J	E - k, e - K
1552	1247	1280	785	1546	1573	1628	1467
E - l, e - L	E - m, e - M	F - J, f - j	F - K, f - k	F - g, f - G	F - h, f - H	F - j, f - J	F - k, f - K
1620	1673	773	970	1474	1539	1645	1643
F - l, f - L	F - m, f - M	G - K, g - k	G - j, g - J	G - k, g - K	G - l, g - L	G - m, g - M	H - L, h - l
1788	1751	1198	1641	1788	1911	1789	1040
H - j, h - J	H - k, h - K	H - l, h - L	J - k, j - K	J - l, j - L	K - M, k - m	K - m, k - M	L - m, l - M
1509	1679	1755	1589	1625	678	1489	1500

ボデー寸法図

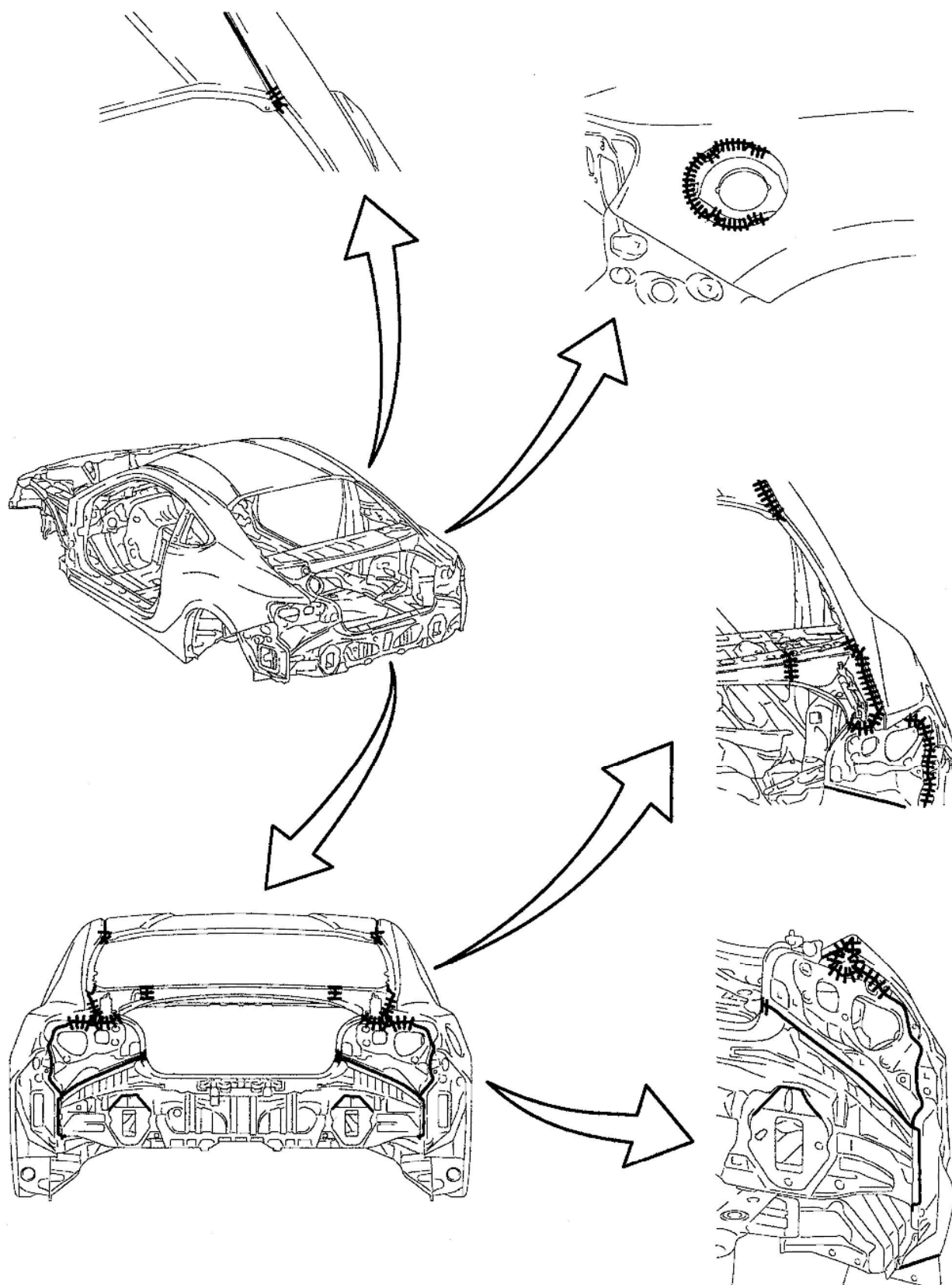
本書は'12年2月現在のトヨタ自動車株式会社発行資料をもとに参考情報として作成しております。なお、'12年7月以降の自動車メーカーの改訂や変更に伴う改訂は行っていないので、ご使用に当たっては最新の情報をご確認ください。

■ラゲージコンパートメントドア (直線寸法)

単位 [mm]



ボデーシーリング



+++++ : 平滑に仕上げる
 — : 仕上げなし

アンダコーティング

- ・ シャシー、フロア裏面、板金修理時のボデー裏側溶接箇所およびホイールハウス内には、パスターUWEまたはパスターUCを塗布し、防音および防錆処理を行うとともに跳び石からボデーを保護する。

〈警告〉

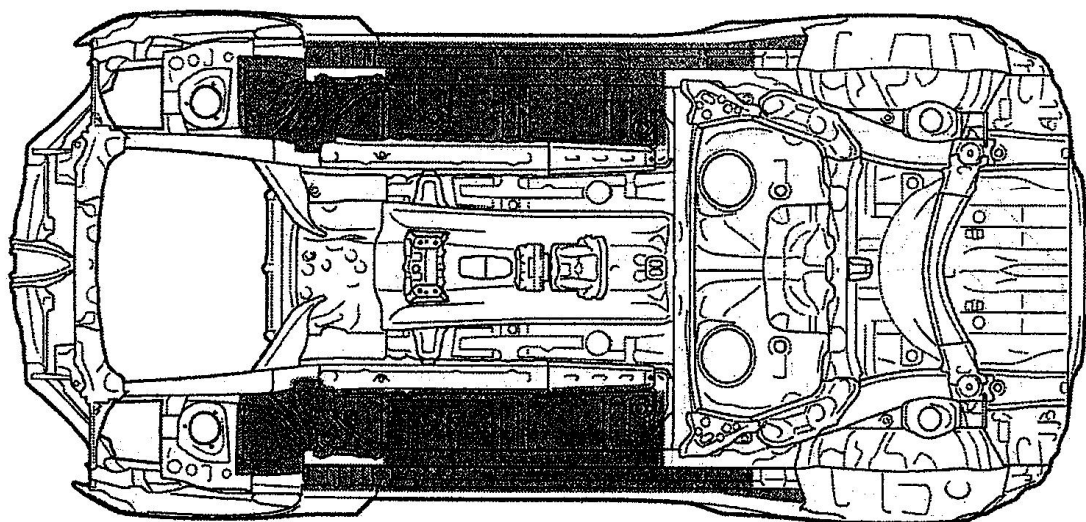
保護具を必ず着用し、十分に換気を行い作業すること。

〈注意〉

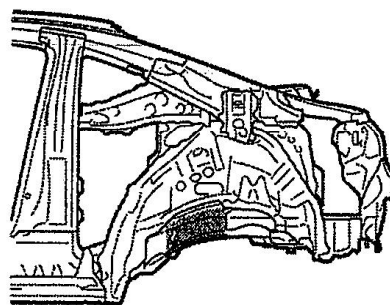
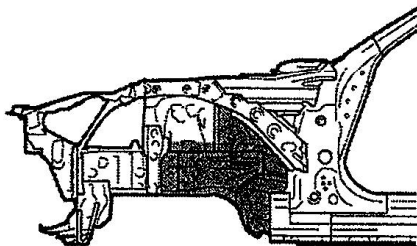
テールパイプなどの高熱部およびドライブシャフトなどの駆動部分には塗布しない。

〈参考〉

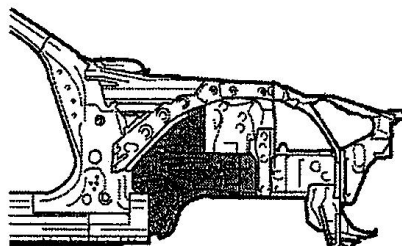
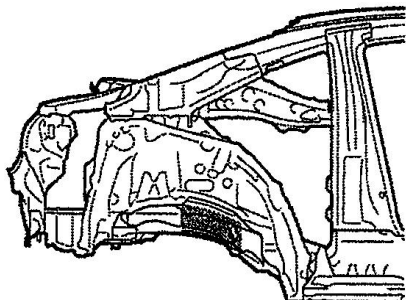
- ・ 塗布箇所の汚れおよび油分を、脱脂剤などを含ませたきれいなウエスで清掃する。
- ・ 塗布箇所周囲をマスキングペーパーでおおい、不要な箇所へ付着させない。
- ・ パネルの合わせ部には、事前にボデーシーラーを塗布しておく。
- ・ パネルの合わせ目は、すき間を確実にふさぐ。
- ・ パスターUWEは塗布後25℃で60から75分、パスターUCは塗布後25℃で30から40分で指触乾燥する。
- ・ パスターガンを使用した場合、1回の吹き付けで0.5mm程度の膜厚が得られる。
- ・ パスターUWE：品番V9240-0025
- ・ パスターUC（スプレー式）：品番V9240-0008
- ・ パスターUC（エアゾール式）：品番V9240-0021



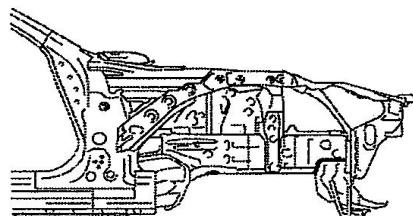
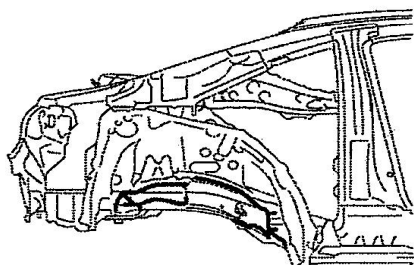
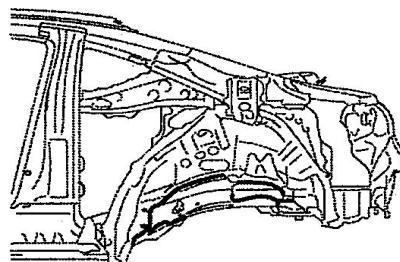
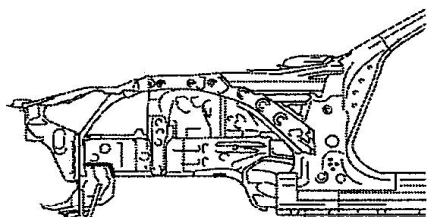
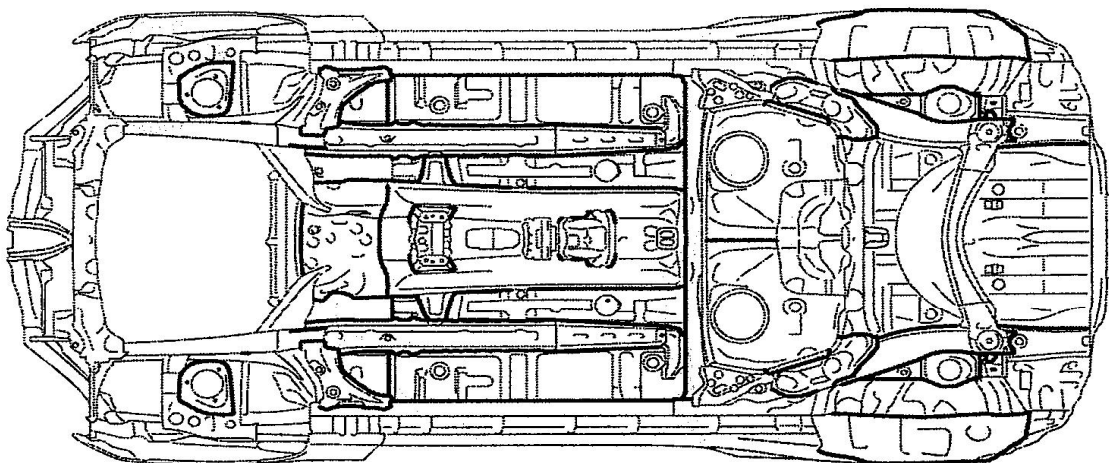
LH:



RH:



ボデーシーリング

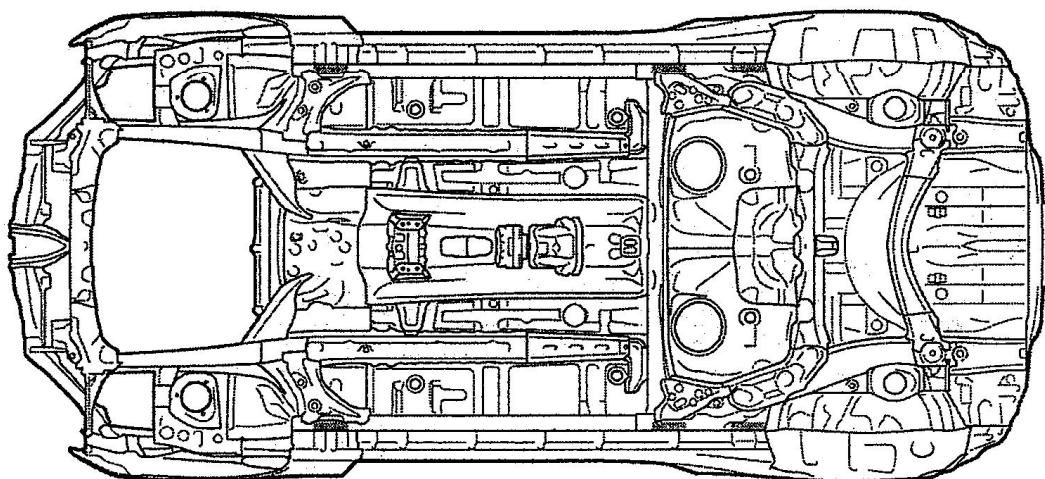


防錆剤塗布箇所

- ・フロア裏面の防錆剤塗布箇所には黒色の防錆剤を塗布して防錆処理を行う。

(参考)

- ・パスターUC (エアゾール式) : 品番V9240-0021
- ・ラストップB (スプレー式) : 品番V9350-0612
- ・パスターUC (エアゾール式) : 品番T B6153D



訂 正 の お 願 い

2012. 10 株式会社自研センター

*No.J-643 トヨタ 8 6 2012 年 7 月 (ZN6 系) を下記の通り訂正いたします。

P.130 M270

本文に誤りがあったため、差替え願います。

○:訂正箇所

■ホールアライメント	
項 目	フロント
サイドスリップ[mm]	0 ± 4 (1 Mにつき)
トーイン[mm]	0 ± 3
キャンバー[度]	$0^{\circ} 00' \pm 45'$
キャスター[度] (参考)	$5^{\circ} 54'$
キングピンアングル [度](参考)	$15^{\circ} 31'$

(1)ホイールアライメント測定

0. 50	取外し状態
	—
	(含)作業および部品 ・トーイン調整 ・リヤのサイドスリップ測定 ・微調整

項 目	フロント
サイドスリップ[mm]	0 ± 4 （ 1 Mにつき）
トーイン[mm]	0 ± 3
キャンバー[度]	0° 0 0′ ± 4 5′
キャスター[度] (参考)	5° 5 4′
キングピンアングル [度](参考)	1 5° 3 1′

項 目	リヤ
トーチン[mm]	2 ± 3
キャンバー[度]	- 1 ° 1 2 ' ± 4 5 '